

関労働基準監督署発表
平成22年9月21日

関労働基準監督署

署長 澤田 幹男

第二課長 早川 政志

電話 0575-22-3251

「定期健康診断における有所見率の改善及びメンタルヘルス対策研修会」
を開催します

関労働基準監督署（署長 澤田幹男）は、管内（関市、美濃市、美濃加茂市、加茂郡）の事業場を対象として、下記により標記研修会を開催します。

最近の職場における健康管理等の状況を見ますと、一般定期健康診断の結果、何らかの所見を有する労働者の割合は50%を超え増加を続けており、脳・心臓疾患に係る労災認定件数も高い水準で推移しています。また、業務によるストレスなどによりメンタルヘルス不調を訴える労働者も増加しているところです。

このような状況を排し、管内における労働衛生管理の一層の徹底を図るため、事業者及び衛生管理者が日頃の労働衛生管理活動を見直すとともに、定期健康診断における有所見率の改善及びメンタルヘルス対策の取組を定着させることを目的として、標記研修会を下記のとおり実施することとしたものです。

記

1. 日時

平成22年9月22日（水）午後1時30分～4時

2. 場所

関市総合福祉会館（わかくさプラザ）3階会議室（3-1から3-3）

〒501-3802 関市若草通2-1

（0575）24-4190

3. 内容

（1）定期健康診断における有所見率の改善及びメンタルヘルス対策について

（2）特別講演「企業の衛生管理と衛生管理者」

岐阜産業保健推進センター相談員 木村英道 先生

4. 参加者

管内にある企業の事業者、衛生管理者等約80名